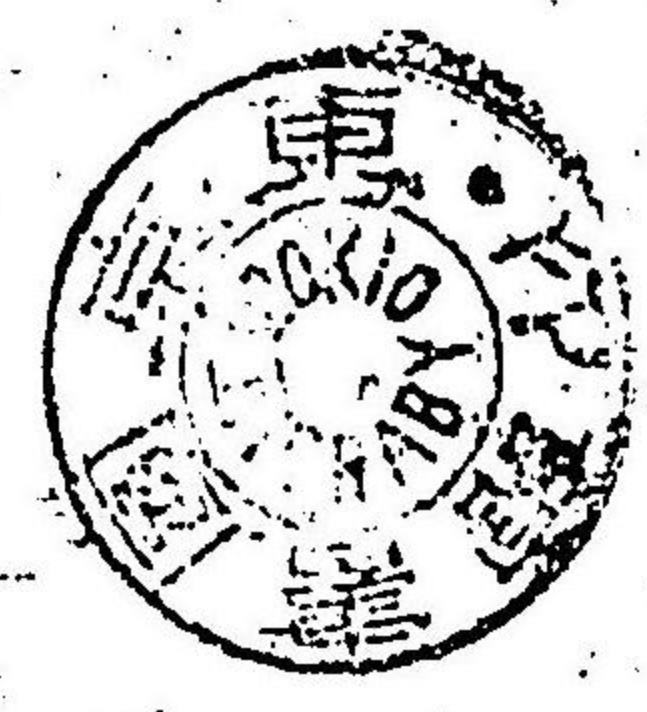


特 43

997



明治二十年五月二十日 内務省 414



朝の車馬の喧嘩
 雲集と沸く
 小あそびの
 朝あけの
 宿の
 き
 かく
 急ぎ
 かけの
 こころ
 と
 かや

と示



北条時宗
 時宗の
 時宗の
 時宗の
 時宗の
 時宗の

是れは
 是れは
 是れは
 是れは
 是れは
 是れは



心の中
 心の中
 心の中
 心の中
 心の中
 心の中

是れは
 是れは
 是れは
 是れは
 是れは
 是れは



提婆の七

△おれが...
 けさの内...
 提婆の七...
 のおれ...
 いけ...
 提婆の七...
 と



重兵衛

この...
 重兵衛...
 全と...
 せん...
 死...
 入...



拾ひ
 あけ
 中政めつふ
 一通の文を
 出の有り
 けいせきを
 ねくた
 といふ

重兵衛



名は
 江戸は井町
 伊丹屋
 多兵衛
 とあり
 けいせき

文政の果
 △ひつりわを笑を伴とてう何國
 とりあてをさうけるおのち
 伊丹屋を築き入るて意き
 て古の江戸は井町とて
 名を被へるふて
 名を危志とて河邊
 といふわとてあく
 ハ病ひふ
 名をあてをまへ
 由一医者よ業といふ
 くふ名をさう
 名をさう

成跡

上



おれは...
おれは...
おれは...
おれは...
おれは...

おれは...
おれは...
おれは...
おれは...
おれは...



おれは...
おれは...
おれは...
おれは...
おれは...

おれは...
おれは...
おれは...
おれは...
おれは...



つぎ 権者のこと

むかふまふむむ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

田舎者

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ



あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

